

2017 年度 学生満足度に関する調査 結果

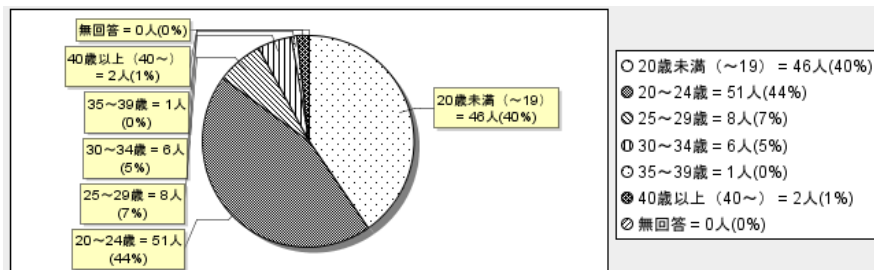
1. 実施日 2017 年（平成 29 年）12 月 11 日（月）
2. 対象者 全学年 115 名（休学者 2 名、長期欠席者 2 名除く）
3. 回収者・回収率 114 名・99.1%
4. 方法

学生満足度に関する調査の目的・方法、倫理的配慮に関して書面を使用し説明を行った。本調査は正確な結果を得て、今後に活かしたいため全学生の提出をもとめた。マークシートによる調査票を作成し実施した結果、学生の調査票記載時間は 10～20 分程度であった。学生自らが「よりよい学校にするために協力できること」についても記載を求めた。集計したデータは単純集計し、自由記載は類似する内容で分類した。なお、集計したデータは少数点以下を省略し提示する。

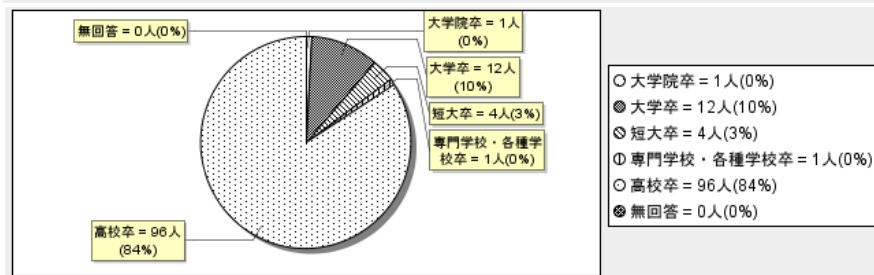
※注：以下のデータは百分率の関係で 100%にはならない結果もあります。

5. 背景

- 1) 学年 1 年次生 39 名（34.2%）・2 年次生 40 名（35.0%）・3 年次生 35 名（30.7%）
- 2) 性別 男性 27 名（23%）・女性 86 名（75%）・無回答 1 名（1%）
- 3) 年齢



4) 最終学歴



- 5) 社会人経験の有無 社会人経験 ある 18 名（15%）・ない 95 名（83%）・無回答 1 名（1%）
- 6) 生活形態 家族と同居 81 名（71%）・一人暮らし 31 名（27%）・無回答 2 名（1%）
- 7) 通学について

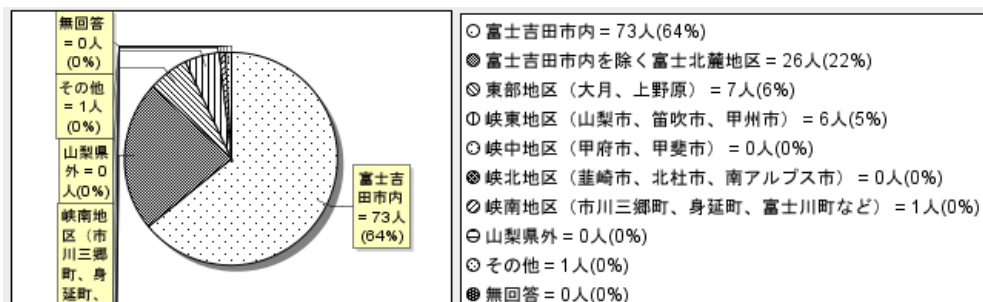
① 通学方法

徒歩	自家用車	バス	電車	その他	無回答	計
3	101	3	0	6	1	114
2%	88%	2%	0%	5%	1%	100%

② 通学にかかる時間

約 15 分以内	約 30 分	約 45 分	約 60 分	約 90 分	約 120 分以上	無回答	計
83	17	6	8	0	0	0	114
72%	14%	5%	7%	0%	0%	0%	100%

③ 通学場所



6. 学生満足度に関する調査の結果

※結果は少数点以下、省略とする。

1) 施設の設備について

図1 施設の設備 満足度 (全学年)

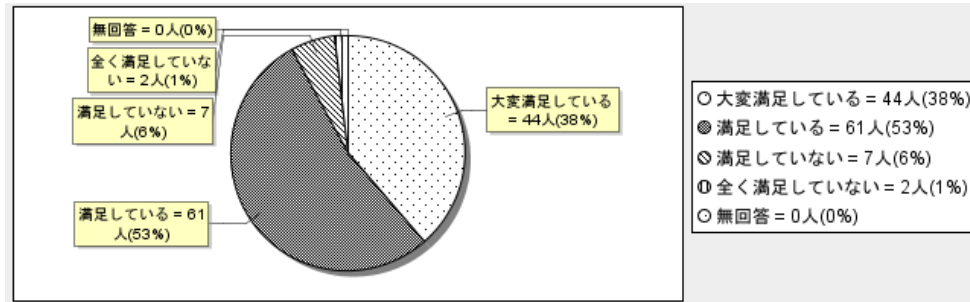
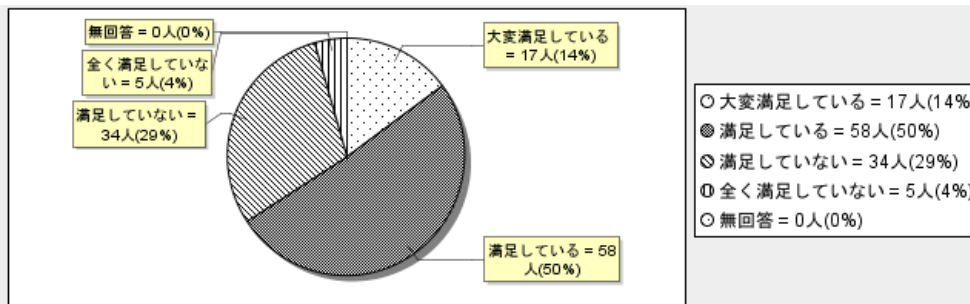


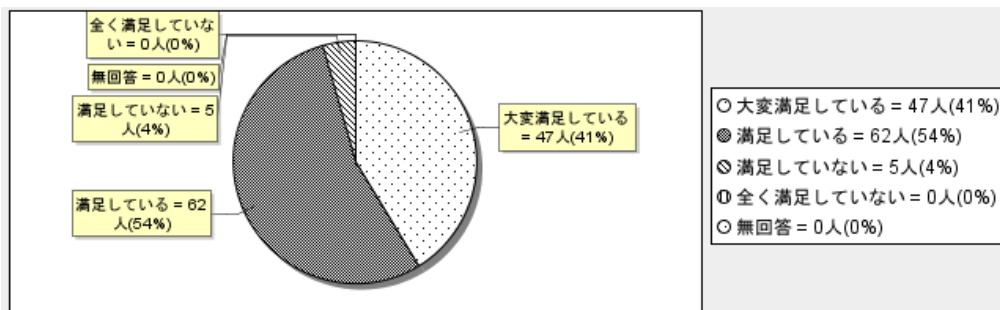
図2 施設内温度管理 満足度



施設の設備は、「大満足 38%」「満足 53%」（合計 91%・昨年度 87%・一昨年 90%）であった。満足している理由は「学習しやすい環境である。」「設備はきれいだと思うから。」であった。続いて、施設の温度管理については、「大満足 17%」「満足 50%」「満足していない 29%」「全く満足していない 4%」であった。満足していない理由には、「冬の暖房が暑すぎる。」「加湿器を増やして欲しい。」「温度調節が難しい」「駐車場が整備されていない。」「駐車場が狭い。」の理由であった。学年別では、施設の設備に「大満足」は、1 年次生 38%、2 年次生 40%、3 年次生 37%であった。

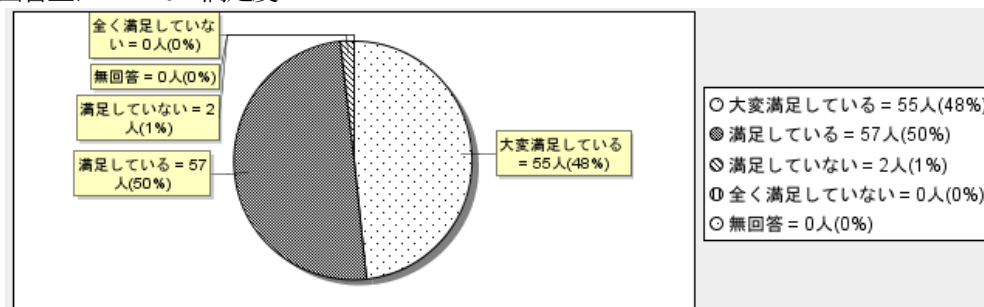
昨年度までは立地の関係上、携帯電話・スマートフォンの電波が入りにくい、との意見があったが、学内の Wi-fi 導入などを行った結果、そういった意見はなかった。

図3 学校内の教材（視聴覚器材・教材含む）についての満足度（全学年）



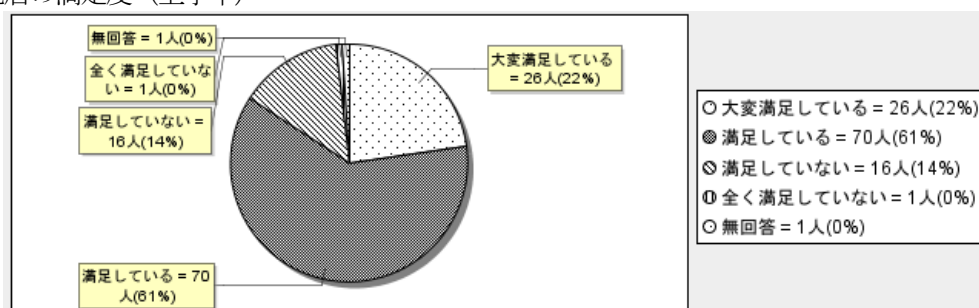
学内の教材については、「大満足 41%」「満足 54%」であった。「学ぶのに必要な施設が整っている」との意見もあったが、満足していない理由としては、「壊れた物品（技術練習用）は新しくして欲しい」、「3 年生の教室にもプロジェクターを付けて欲しい」などがあった。

図4 図書室についての満足度



図書室については「大変満足 48%」「満足 50%」であった。「満足していない 1%」であった。理由としては「蔵書が多い」であった。「満足していない」理由として「私語が多い」、「かばんを持ち込むなどマナーが悪い」であった。

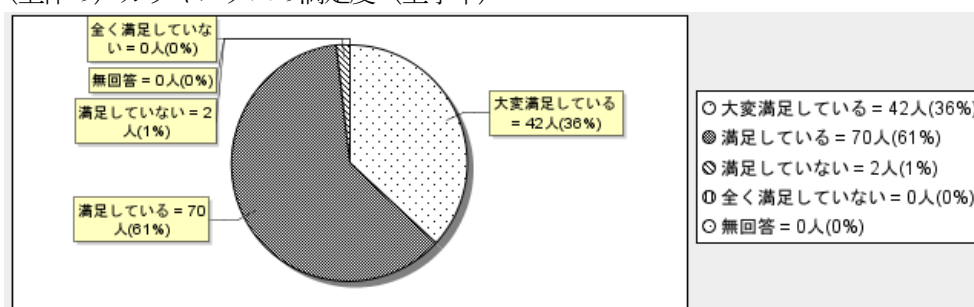
図5 売店の満足度（全学年）



売店の利用は「大変満足 22%」「満足 61%」（合計 83%・昨年度 81%）であった。満足している理由としては「売店は品揃えが多くて良い。」「お弁当も美味しい。」があった。満足していない理由は「売店の品揃えを増やして欲しい。」「文房具も置いて欲しい」などであった。

2) (全体の) カリキュラムについて

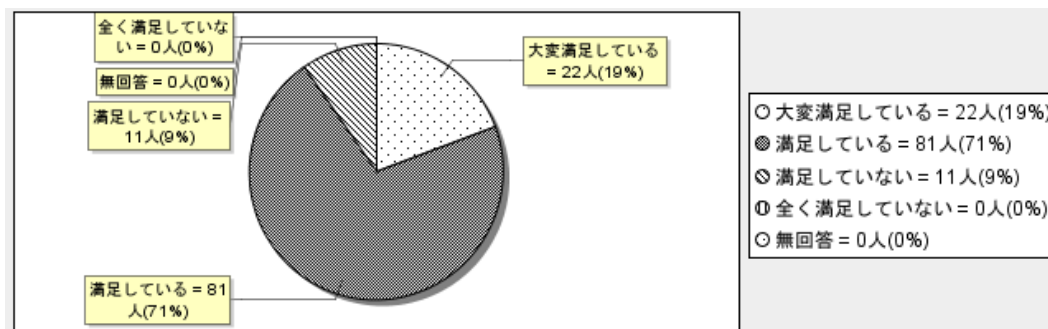
図6 (全体の) カリキュラムの満足度（全学年）



(全体の) カリキュラムについては、「大変満足 36%」「満足 61%」（合計 97%・昨年度 95%）であった。学年別でみると、「大変満足」「満足」の合計が、1 年次生 99%、2 年次生 95%、3 年次生 99%であった。

3) 時間割について

図 7 時間割の満足度 (全学年)

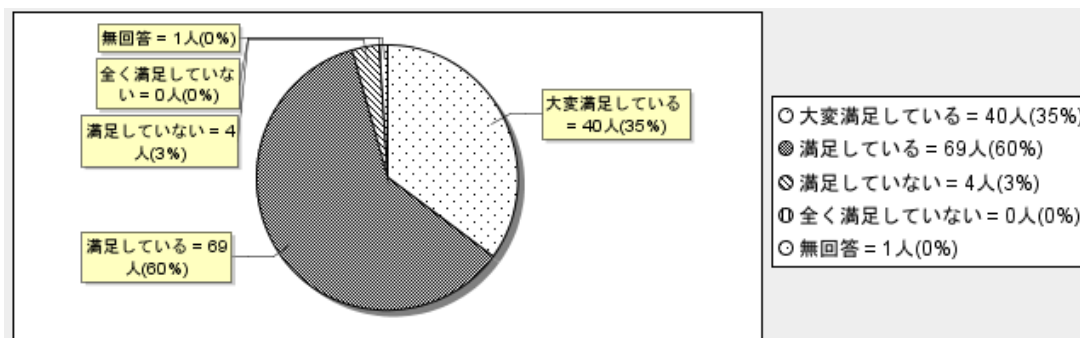


時間割については「大変満足 26%」「満足 61%」(合計 87%・昨年度 90%)であった。満足している理由は「終講試験を1日にいくつもまとめたりせず、とても満足している。」「国家試験がある日までの時間割が勉強ができる時間が多いので良かった。」であった。満足していない理由は、「時間割の変更が多い。」「空きコマはつめて欲しい。」「講義終了後テストまでの時間が空かないようにしてほしい。」「授業内容を考えて時間割を考えて欲しい。」などであった。

学年別でみると、「大変満足」「満足」とその合計は、1年次生 25%・66% (合計 91%)、2年次生 27%・52% (合計 79%)、3年次生 25%・65% (合計 90%)であった。

4) 講義について

図 8 講義の満足度 (全学年)



講義は「大変満足 35%」「満足 60%」(合計 95%・昨年度 96%)であった。満足している理由は、「熱心に教えてくれる。」「講義については「分かりやすく、実習や国家試験に活かせる勉強となっている。」「講義のやり方に工夫があり、分かりやすかったため。」であった。満足していない理由は、「講義で内容を理解できていないまま進んでしまうことがある。」「パワーポイントを使っているが、どこをやっているのか分からなくなる。」であった。

学年別でみると、「大変満足」「満足」の合計は各学年 94～96%であり、「大変満足」は1年次生 20%、2年次生 50%、3年次生 34%であった。

分野別でみると、「基礎分野の外来講師」「専門基礎分野の外来講師」「専門分野の外来講師」「統合分野の外来講師」の講義内容・方法について「大変満足」「満足」の合計は、96～100%であった。「学内の教員」の講義内容・方法について「大変満足」「満足」の合計は 95%であった。

この分野別を学年別でみると、「基礎分野の外来講師」の講義内容・方法について「大変満足」は1年次生 28%、2年次生 55%、3年次生 28%であった。「学内の教員」の講義内容・方法について「大変満足」では1年次生 35%、2年次生 50%、3年次生 31%であった。

図 9 基礎分野の外来講師の講義内容・方法の満足度（全学年）

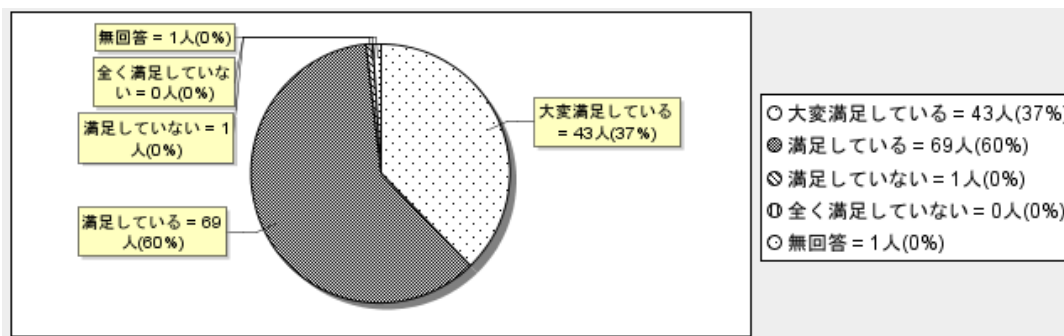


図 10 専門基礎分野の外来講師の講義内容・方法の満足度（全学年）

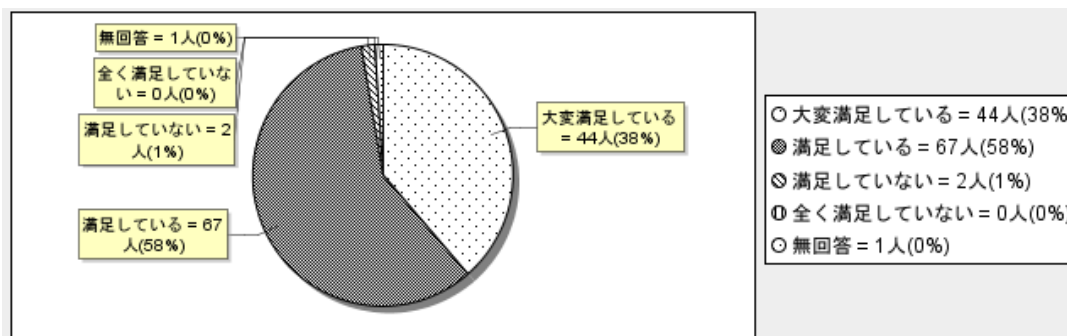


図 11 専門分野の外来講師の講義内容・方法の満足度（全学年）

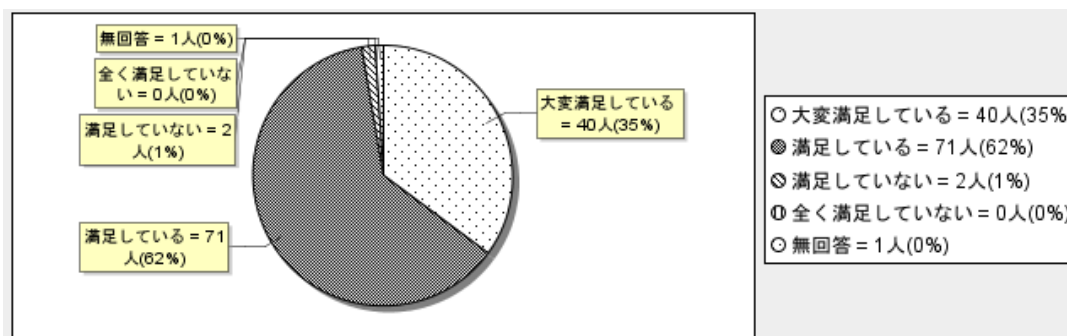


図 12 統合分野の外来講師の講義内容・方法の満足度（2・3年次生のみ回答 n=75）

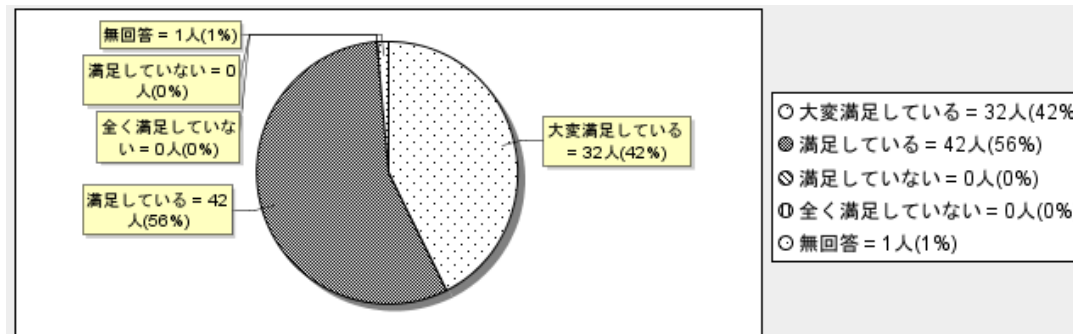
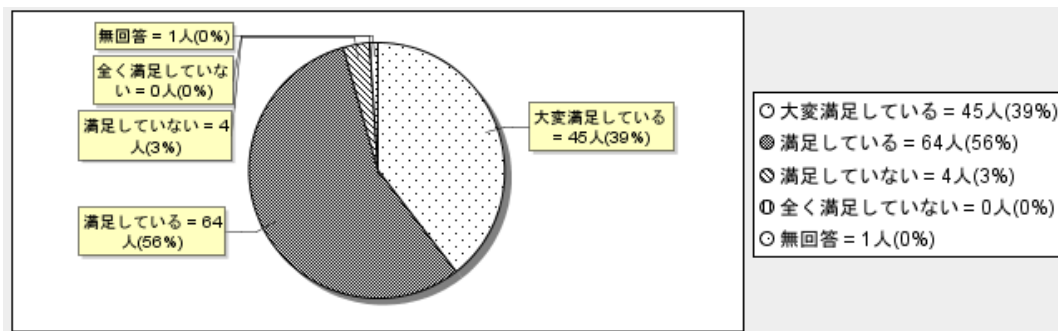


図 13 学内の教員の講義内容・方法の満足度（全学年）



外来講師については、満足している理由として「とても熱心に講義をしてくれている。」があった。満足していない理由としては「たまに難しい言葉が使われたりしてわからないこともある。」「声が聞こえにくい」などがあった。

5) 実習について

図 14 実習の満足度（全学年）

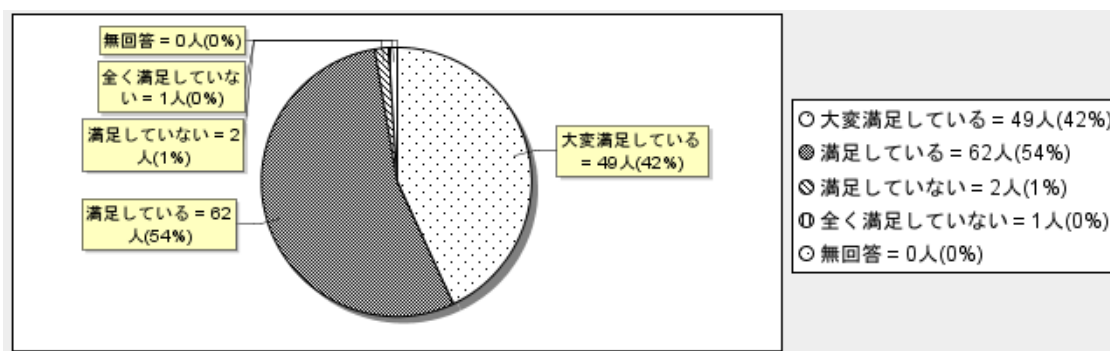
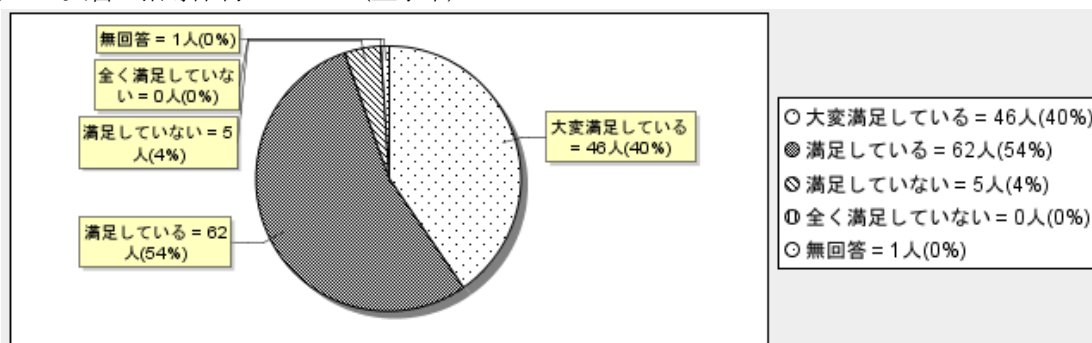


図 15 実習の指導体制について（全学年）



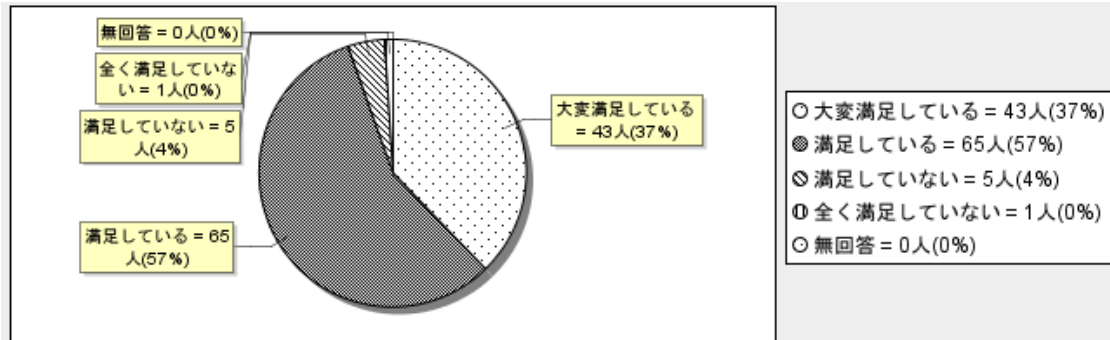
実習は「大変満足 42%」「満足 54%」（合計 96%・昨年度 93%）であった。満足している理由は「実習を通じて自己の考えや学びを深めることができた。」「実習施設では必要な知識を十分学べると思う。」であった。満足していない理由の記載はなかった。

実習の体制は「大変満足 40%」「満足 54%」（合計 94%・昨年度 88%）であった。満足している理由は「病棟の学生受け入れの雰囲気もよく、教員・指導者から助言をいただいた。」や「様々な人にサポートしてもらい環境が整えられていて取り組みやすかった。」などであった。満足していない理由は「（教員に）もう少し記録を見て欲しかった。」「先生によって基準・点数が違う。」であった。

学年別にみると、実習の満足度では「大変満足」「満足」（合計）は、1 年次生 46%・51%（97%）、2 年次生 42%・52%（94%）、3 年次生 40%・60%（100%）であった。実習の指導体制では「大変満足」「満足」（合計）は、1 年次生 35%・64%（99%）、2 年次生 50%・40%（90%）、3 年次生 34%・60%（94%）であった。

6) 進路（就職・進学）支援について

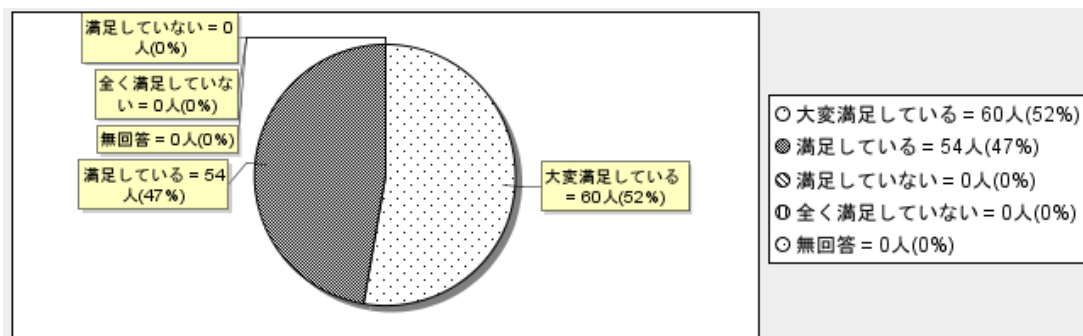
図 16 進路（就職・進学）支援の満足度（全学年）



進路支援は、「大変満足 37%」「満足 57%」（合計 94%・昨年度 85%）であった。満足している理由は「担任が一人ひとりに適した指導をしていて助かる。」であった。満足していない理由は「県内で富士東部の病院のことは分かるが、県内全体の病院の就職への支援を今よりして欲しい。」「具体的に何をしているか分からない。」であった。学年別でみると、「大変満足」は 1 年次生 38%、2 年次生 40%、3 年次生 34%であった。

7) 奨学金支援について

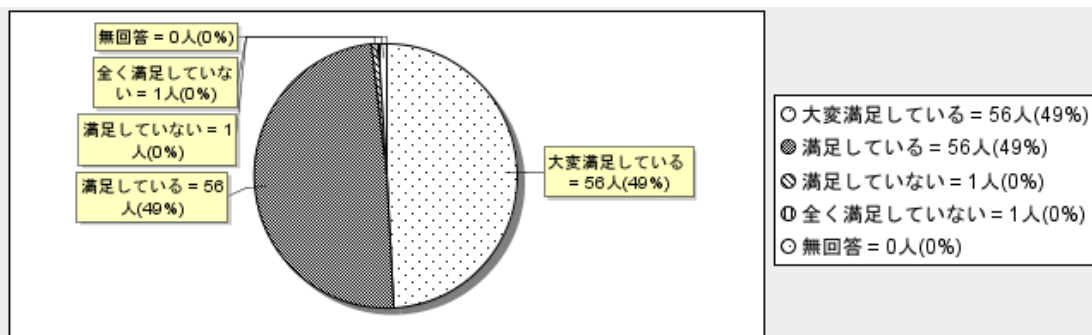
図 17 奨学金の支援の満足度（全学年）



奨学金支援は「大変満足 52%」「満足 47%」（合計 99%・昨年度 91%）であった。満足している理由は「奨学金のお陰で学費が助かっている。」であった。満足していない理由は「事務職員の対応が少し分かりにくかった。」「奨学金を借りたら、そこにしか希望できないことや他を希望する時は借り換えが必要になることを、1,2 年生から言ってほしい。」であった。

8) 健康管理に対する支援について

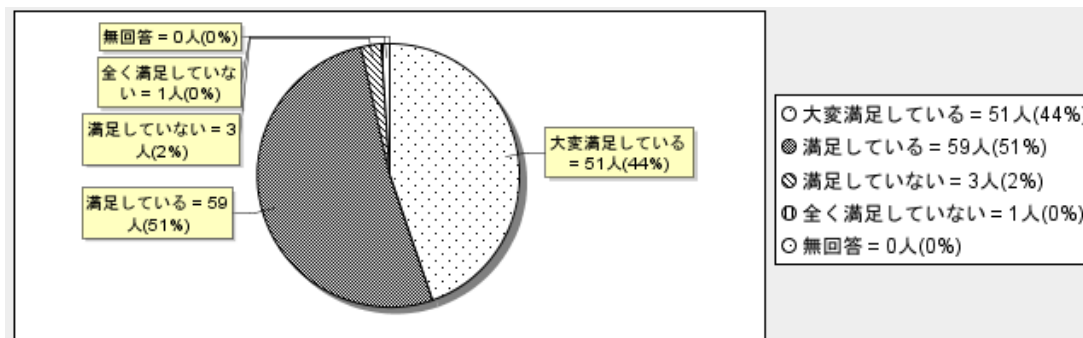
図 18 健康管理に対する支援の満足度（全学年）



健康管理に対する支援は「大変満足 49%」「満足 49%」（合計 98%）であった。満足している理由は「体温チェック表や教室の前に手指消毒があるため意識しやすい。」「予防接種を一括で行ってもらえるのはありがたい。」であった。満足していない理由は「課題などがあった場合、多くの学生が体調を崩しているから。」であった。

9) 学習支援について

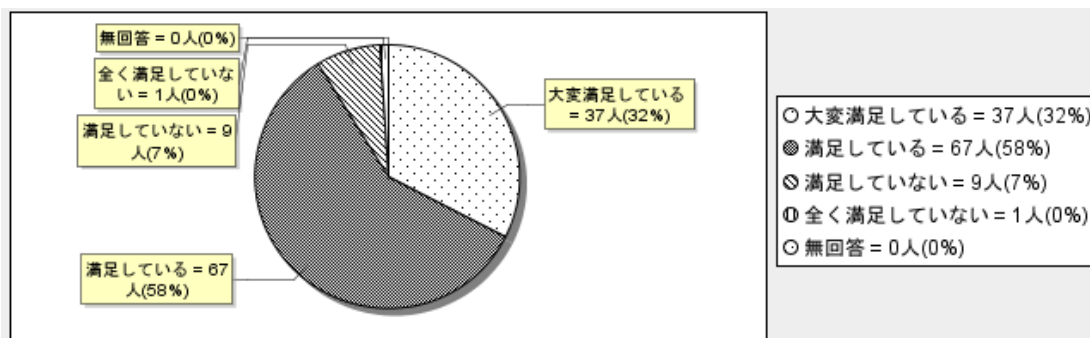
図 19 学習支援の満足度（全学年）



学習支援は「大変満足 44%」「満足 51%」（合計 95%）であった。満足している理由は「担当の教員がつくことにより自分のどこが悪く、どのように勉強したら良いか詳しく教えてくださりとてもためになる。」「学習のサポート、教育が一人ひとりに手厚い。」「辛いけどサポートにより頑張ろうと思える」であった。満足していない理由は「先生によって支援にムラがある。」などであった。

10) 教員の対応について

図 20 教員の対応の満足度（全学年）

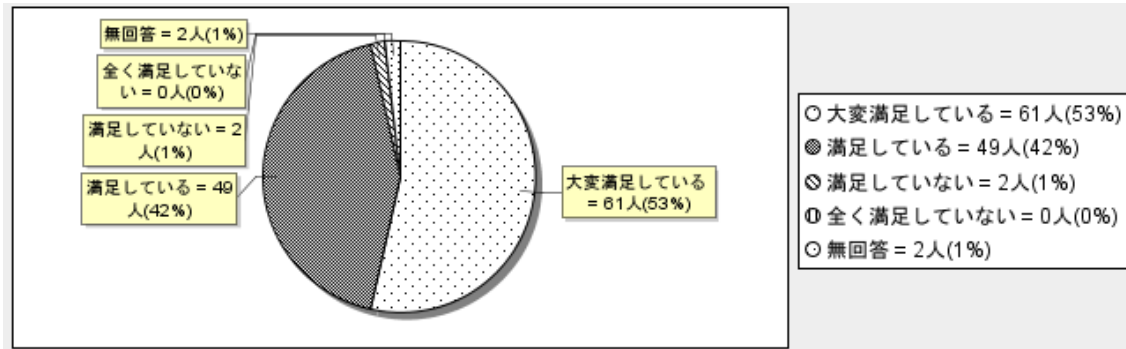


教員の対応は「大変満足 32%」「満足 58%」（合計 91%・昨年度 83%）であった。満足している理由は「相談にのってくれ、親身になってくれる。」「学生に対して積極的で熱心な支援をしてくださっていて、この学校に入学できて良かった。」「学費が安いにもかかわらず様々な制度が充実しており、先生達も熱心に指導してくれる。」などであった。満足していない理由は「教員によって対応が異なり、指導方法も統一されていない。」「学生によって内容が違う、態度が違う。」などであった。

学年別でみると、「大変満足」「満足」（合計）は1年次生 20%・74%（94%）、2年次生 40%・45%（85%）、3年次生 37%・57%（94%）であった。

11) 事務職員の対応について

図 21 事務職員の対応の満足度（全学年）

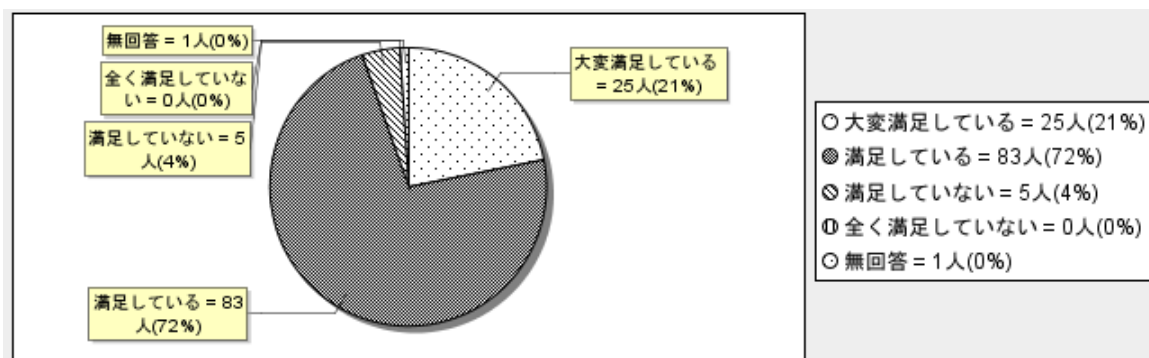


事務職員の対応は「大変満足 53%」「満足 42%」（合計 95%・昨年度 96%）であった。満足している理由は「庶務の人たちはいつも丁寧に対応してくれる。」であった。満足していない理由として「たまに誰もいない時がある」「入学金の県内在住者の条件を明確にして欲しかった」があった。

学年別でみると、「大変満足」「満足」（合計）は、1 年次生 41%・53%（94%）、2 年次生 65%・32%（97%）、3 年次生 54%・42%（96%）であった。

12) 学校生活全体について

図 22 学校生活全体について（全学年）



学校生活全体の満足度について、「大変満足 21%」「満足 72%」（合計 93%）であった。満足の理由は「不自由なく学べる環境になっている。」「3 年間の中で大変なことや困るであろう事が考えられた、学校生活にできるよう工夫されている。」「学費がとても安いにも関わらず、看護を学ぶ場として、とても充実している。」であった。満足していない理由の記載はなかった。

学年別でみると、「大変満足」「満足」（合計）は、1 年次生 20%・74%（合計 94%）、2 年次生 32%・62%（94%）、3 年次生 11%・82%（合計 93%）であった。

7. 学生満足度の評価理由 () は人数

【施設・設備に関するもの】

- ・生が学びやすい環境になっている、授業を受けやすいように、設備が整っている (10)
- ・学校の中がとてもきれいで生活しやすい (3)
- ・売店は品揃えがよくて使いやすかった。お弁当も美味しい (4)
- ・売店の対応はとてもよい (2)
- ・売店の品数を増やして欲しい (3)、パンや弁当が少ないのですぐに売り切れてしまう。 (2)
- ・アイスを置いて欲しい。 (2)
- ・営業時間が短い
- ・手袋など演習で使うものも置いて欲しい
- ・文房具も販売して欲しい (3)
- ・暑すぎる時がある。温度調整が難しい (45)
- ・乾燥がすごい、湿度の調整を何とかして欲しい。 (4)
- ・女子更衣室の暖房使用を許可して欲しい
- ・物品の数をベッド数分そろえてもらいたい
- ・実技練習のときのモデルの破損が多い (特に陰部モデル) (4)
- ・3年生の教室にもプロジェクターを設置していただければ、方法も統一していける
- ・駐車場が狭い、整備して欲しい (2)
- ・学校の開校している時間を遅くして欲しい。
- ・カメムシがたくさん入ってくる。
- ・食堂の蛇口がゆるくて水漏れしているので修理してほしい。
- ・男子トイレの小便器が少なく不便
- ・練習したい時にボイラーが点かないことが多くて大変 (2)
- ・工事期間中、歩き回る音や工事の音が気になった。
- ・図書室の本の品揃えや種類が多くて、調べたい時に調べられる。 (4)
- ・新しく入った本やおススメの本がわかりやすくて良い。
- ・図書室のパネルヒーターはありがたい。
- ・司書さんが常時、図書室にいないので不便な時がある。
- ・図書室での私語が多い、かばんを持ち込むなどマナーが悪くなった。 (2)

【学生指導に関するもの】

- ・担任が一人ひとりに適した指導をしていて助かる
- ・教員は生活や学習について気にかけてくれる
- ・学習面で分からないところを質問すると丁寧に説明してくれる。
- ・学費が安いにもかかわらず様々な制度が充実しており、先生達も熱心に指導してくれる。 (3)
- ・教員に質問しにくいと思うときがあった。 (5)
- ・分からないところを丁寧に教えてくれる先生もいれば、そうでない先生もいる。
- ・教員によって対応が異なり、指導方法も統一されていない (2)
- ・学生によって内容が違う、態度が違う。
- ・教えてくださる内容が違って混乱することがあった

【学生生活に関するもの】

- ・学費がとても安いにも関わらず、看護を学ぶ場として、とても充実している。
- ・3年間の中で大変なことや困るであろう事が考えられた、学校生活にできるよう工夫されている
- ・申し分ないくらい良い、基本的に満足 (10)

【カリキュラム・時間割・年間予定に関すること】

- ・授業変更も迅速でありよかった。
- ・終講試験を1日にいくつもまとめたりせず、とても満足している
- ・時間割の変更が多い (8)
- ・予定が出るのが遅い
- ・空きコマが多い
- ・時間割の変更が多い場合は新しいものを配布して欲しい。
- ・講義終了後テストまでの時間が空かないようにして欲しい。
- ・時間割で1日の中で講義と国家試験学習時間が交互になっているところをできる限り講義と勉強の時間でまとめて欲しい。
- ・時間割で午後講義という場合が多いが、できるだけ午前にしてほしい（外部の先生で都合が合わないなどの考慮も含めて）
- ・再試験が（手続きも含む）長期休暇中に日程が設定されると、遠方に帰省中の場合確認を取るのも困難なため配慮して欲しい。
- ・試験の点数開示（可否も含めて）、もう少しは早くして欲しい。
- ・体育が一限だと疲れてその後の授業に集中できないことがあるため、4限にしてほしい。
- ・終講試験の多い週、少ない週のバランスが悪く負担が大きい。提出課題もバランスをとってもらえるとありがたい。

【学習支援について】

- ・国家試験合格率 100%を達成できるような学習環境の整った学校だと思うから
- ・学習のサポート、教育が一人ひとりに手厚い
- ・辛いけどサポートにより頑張ろうと思える。
- ・担当の教員がつくことにより自分のどこが悪く、どのように勉強したら良いか詳しく教えてくださりとてもためになる。
- ・特に学習支援として何かあったわけではないため。不満はないが。(2)
- ・先生によって支援にムラがある (2)

8. より良い学校にするために学生が協力できること () は人数

※平成 29 年度から、学生も「より良い学校づくり」について考えてもらうことを目的としてアンケート調査している。以下、記載内容のまとめである。

【学習姿勢に関わるもの】

- 授業、演習、実習に真剣に取り組む (21)。
- 行事等に積極的に参加して行きたい (4)。
- みんなと協力するところはしっかり協力すること。
- 決められたことはしっかりやる (3)。
- 学校に貢献できることは、勉学に励んで国家試験に合格する (3)。
- 良い看護師になる。
- 決められたことをしっかり守る、ルールを守る (5)。
- 富士吉田市に貢献したい。
- 学校に毎日登校できるように体調管理をする (2)。
- 3 年で卒業する、学校に必ず来て卒業すること。
- 授業を受けるのに忘れ物をしない。
- 積極的に行動したり発言する。

【具体的な行動に関わるもの】

- 演習の練習のときなど、物を大切にする (8)
- オープンスクール参加 (2)
- ボランティア活動への参加 (9)
- 実習施設等、公共の場でマナーのある行動をとる (5)
- 駐車場の整備
- 市の運営であるため、節約すること。節水、節電。(5)
- 清掃などの環境整備活動 (22)
- 講義中に質問や意見を積極的に言うこと。発言の活発化。(2)
- 外部の方が来た時も明るくあいさつをする。(17)
- 先生や他の学生とコミュニケーションをとる
- 地域の方々との交流を増やす。

【学生生活に関わる内容】

- 話しやすい環境を作る
- 物品などの片付けをしっかりとる
- 下級生に対し、本校での生活や勉強について、できることならどういう感じなのか参考になる方法など需要があれば伝えたい。
- 雪が降った時の駐車場の雪かき
- 友達となかよくして、助け合える関係をつくる (3)
- 協調性をもってみんなと関わる (2)
- 学内だけでなく、下級生との情報交換を行う(学習方法などの共有) (2)
- わからない部分は互いに教えあう、練習をする、など他の学生と協力して勉強に励んでいきたい。
- 同じ夢を志すとしてクラスはチームだと考える。一人ひとりわからないことは“わからない”と意思表示し、わかる人は丁寧に教えあうことが大切だと思う。そうすることで交友関係を深められる。